



## 診療圏人口

## 人口 (人口減少率)

### 岩手県立

114 万人 (-1.6%)

一関市

10.4万人 (-2.2%)

### 大東町

11,446人 (-3.1%)

大原

2,742人 (-3.6%)

### 病院

診療圏人口は約4,500人

高齢化率46%、65歳以上の高齢者人口も  
減少に転じた限界集落に近い地域



## 大東病院 震災後の動向

- 震災前は一般病床82床(運用約40床)、回復期リハビリ病棟40床で運用されていた
- 平成23年3月11日 東日本大震災で病棟使用不能、プール運営不能
- 平成23年3月22日外来診療再開
- 平成24年5月15日第1回岩手県医療局と地域住民との意見交換会(約200人)、9月まで3回開催
- 平成25年6月から既存棟解体着工、7月解体開始、9月から管理棟増築、10月から既存棟改修
- 平成26年3月20日 改修工事完了

## 大東病院 病床の施設基準

- 平成26年4月23日 病棟運用開始  
(一般病床40床)
- 平成26年8月1日 施設基準  
入院基本料 10:1
- 平成29年7月1日 地域包括ケア病床12床  
一般病床28床
- 平成30年4月1日 地域包括ケア病床19床  
一般病床21床
- 令和元年3月1日 地域包括ケア病床20床(個室1床)  
一般病床20床

## 地域包括ケア病床導入後の医業収益

年度	入院収益	平成28年度との差
平成25年度	0	
平成26年度	78,061,986	
平成27年度	99,102,000	
平成28年度	97,268,375	
平成29年度	129,850,839	32,582,464
平成30年度	171,264,243	73,995,868
平成31年度	154,086,922	56,818,547
令和2年度	188,220,926	90,952,551
令和3年度	198,588,066	101,319,691
令和4年度	199,223,888	101,955,513
令和5年度	183,640,139	86,371,764
令和6年度	178,220,915	80,952,540

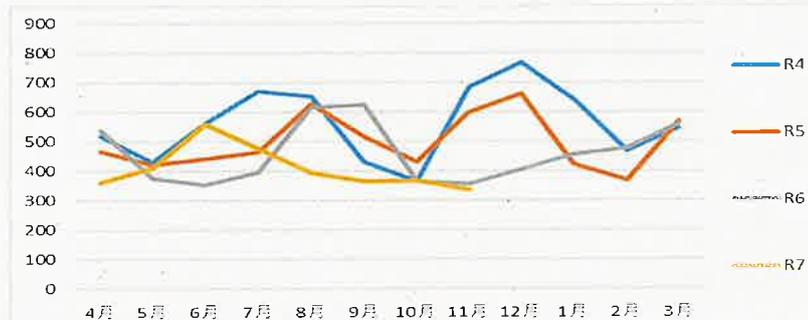
## レスパイト入院

- ① ショートステイでは受け入れが難しい医療処置などの  
必要性がある(状況によってはショートステイとの併用も可)
- ② レスパイト入院を利用しながら自宅での介護が  
続けられる



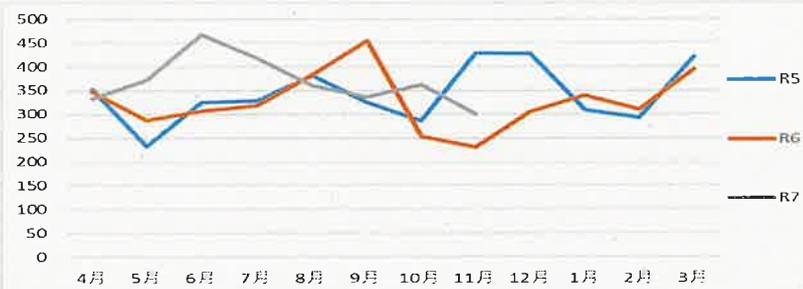
自宅介護が困難になりレスパイト入院も減少

## 月別入院患者数の推移(のべ数)



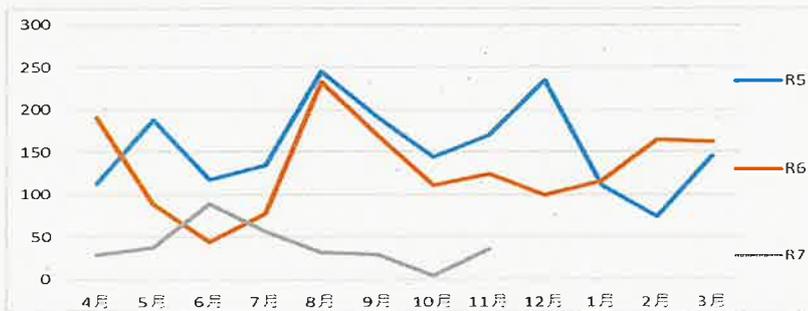
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
R4年度入院患者数(人)	518	429	562	669	653	429	365	683	768	641	467	543	6727
R5年度入院患者数(人)	466	420	442	463	626	515	430	598	662	420	367	566	5975
R6年度入院患者数(人)	538	376	351	396	616	624	365	355	405	455	474	557	5512
R7年度入院患者数(人)	362	409	557	474	393	365	366	336					

## 月別入院患者数の推移(地域包括)



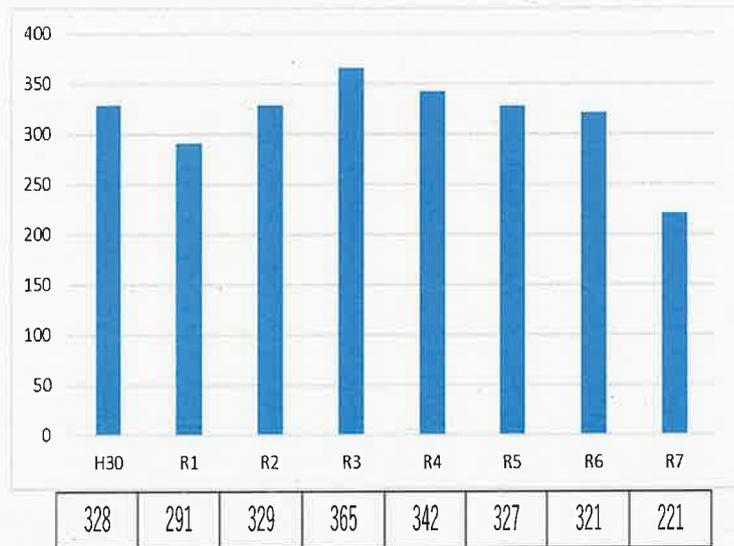
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R5年度包括入院患者数(人)	353	232	324	328	381	324	286	428	427	309	293	4106
R6年度包括入院患者数(人)	347	287	307	318	383	455	254	231	306	339	310	3932
R7年度包括入院患者数(人)	333	371	468	417	361	336	362	300				2948

## 月別入院患者数の推移(急性期一般)

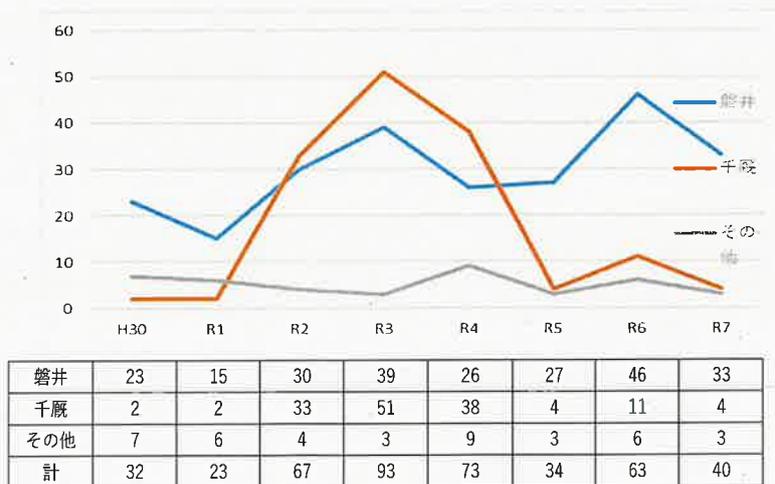


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R5年度一般入院患者数(人)	113	188	118	135	245	191	144	170	235	111	74	145
R6年度一般入院患者数(人)	191	89	44	78	233	169	111	124	99	116	164	162
R7年度一般入院患者数(人)	29	38	89	57	32	29	4	36				314

## 入院患者数(入院カウント)



## 転入院患者数(入院カウント)



## 大東病院と千厩病院

- 大東病院

- 1つの病棟

- 地域包括ケア病床
- 急性期一般病床



- 1つの病棟

- 地域包括ケア病床20床

**-残り半分の20床をどう運営するか**

- 千厩病院

- 2つの病棟

- 地域包括医療病棟(地メディ)
- 混合病棟

- 地域包括ケア病床(地ケア)
- 急性期一般病床



## 小規模病院のあり方

- 救命救急センター、がん治療センター、ブレイン・ハートセンターなど高度に特化した1部門を担う病院
- カリスマ医師による、集客性の高い病院  
(たとえばドクターGがいる病院)
- 地域医療+すきま医療を担う病院  
(ニッチ戦略)



## 今後の小規模病院のあり方

- 大都市から距離のある(立地に恵まれない)公立病院で重要なのは

- 継続可能であること
- 代替可能であること

- そのためには

地域医療(総合診療) + すきま医療を担う病院  
(ニッチ戦略)

で行かざるを得ない



## 西日本では介護費用に比べて 医療費の割合が高い

- 西日本では比較的介護費用に比べて医療費の割合が高い。とくに高知県で顕著である。
- 人口10万人あたりの病床数は西高東低
- 医療と介護の境界は、はっきり区別されるものではない

# 岩手県との比較

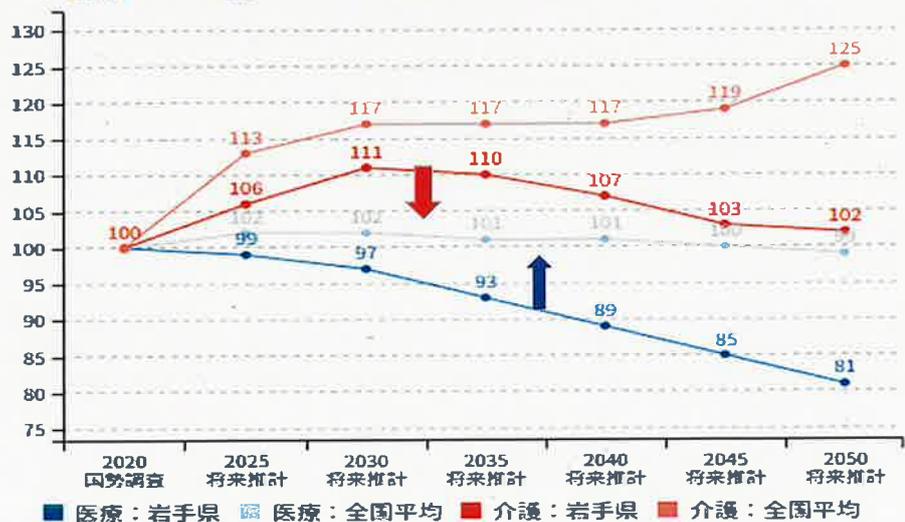
病床種類別の病床数

病床数 人口10万人あたり病床数

■岩手県 ■高知県 (→比較する地域を変更できます)



## 医療介護需要予測指数 (2020年実績 = 100)



介護需要を下げ、医療需要を上げることは可能か？

## 両磐地域(一関市と平泉町)には

- 療養型病床が少ない(神経難病患者に限られる)
- 岩手県では療養型病床は主に内陸部に限られ、沿岸部には少ない
- 岩手県立病院には療養型病床が少ない(軽米病院のみ)
  - 県立病院間での転院ができない
  - 医療必要度が高く療養型病床での入院が望ましくても退院して介護施設へ入所とせざるを得ない(または退院できない)

病床種類別の病床数	病床数	人口10万人あたり病床数		■ 両磐医療圏 ● 全国平均 (→比較する地域を変更できます)	
		両磐医療圏	両磐医療圏	全国平均	
一般診療所病床	79	66.28	55.48	66.28	55.48
病院病床(全区分計)	1,381	1,158.71	1,157.43	1158.71	1157.43
病床分類	一般病床	948	795.41	693.33	795.41
	精神病床	359	301.21	249.07	301.21
	療養病床	60	50.34	210.92	50.34
結核・感染症病床	14	11.75	4.12	11.75	4.12

両磐医療圏の療養病床数は全国平均の4分の1以下、高知県の約12分の1

## 療養病床導入試算

項目	入院患者数	入院収益	診療単価	病床利用率	増減	1日平均患者数	療養のみの平均在院日数の目安
令和6年度決算	5,512	178,273,903	32,343	37.8%		15.1	15
1倍試算	5,512	163,245,684	29,616	37.8%	-15,028,219	15.1	15
2倍試算	7,092	188,525,684	26,583	48.6%	10,251,781	19.4	30
3倍試算	8,672	213,805,684	24,655	59.4%	35,531,781	23.8	45
4倍試算	10,252	239,085,684	23,321	70.2%	60,811,781	28.1	60

注1 1倍試算：一般急性期の1倍の療養を見込んだ場合

注2 2倍試算：一般急性期の2倍の療養を見込んだ場合

注3 3倍試算、4倍試算も同様

注4 地域包括ケア病床分については令和6年度と同数を見込む

## 医療圏完結、県立病院の役割分担

- 地域医療構想で、両磐医療圏は当初、超急性期病床と亜急性期(回復期)病床が不足で、急性期病床と療養型病床が過剰とされた
- 新型コロナウイルス感染症への対応期を超えて、新たな地域医療構想への対応が今後の課題となる
- 新たな地域医療構想では医療圏の中で病床機能が完結するよう各病院の役割分担が検討されることになる

## 楽しく仕事ができるように

- 病棟勤務12時間2交代制の導入（27年11月から; 県立病院で最初に導入）
- 患者さんの健康情報管理ツール「健康ファイル」の推進（平成28年度医療局職員提案表彰・ベストプラクティス賞受賞）
  - ・・・マイナ保険証により検査データの一部共有
- 夏季休暇取得率 100%
- 年次有給休暇取得 平均14日
- 連続休暇など質の良い休暇取得の推進
- ありがとうカードの取り組み
- 職員旅行（コロナ禍以後実施せず）

## 平成29年度職員満足度調査

満足度調査における肯定的な回答割合比較表

【大東 病院】

＜問1＞ 仕事にやりがいを感じる	＜問2＞ 仕事に能力に合っている	＜問3＞ 上司を信頼している	＜問4＞ 他部門連携が良い	＜問5＞ 職場コミュニケーションが良い	＜問6＞ 技術能力向上できる職場	＜問7＞ 福利厚生への満足度	＜問8＞ 給与が仕事に見合っている	＜問9＞ ハード環境が良い
全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合
7 71.4%	9 47.6%	3 80.9%	3 85.7%	1 85.7%	14 42.9%	1 71.4%	1 61.9%	3 76.2%
全体平均 64.2%	全体平均 47.2%	全体平均 71.0%	全体平均 59.4%	全体平均 59.2%	全体平均 56.7%	全体平均 38.4%	全体平均 39.2%	全体平均 45.8%

＜問10＞ 超過勤務が多い（回答：いいえ）	＜問11＞ 配置・異動が希望考慮される	＜問12＞ WLB環境である	＜問13＞ 仕事上相談できる環境	＜問14＞ 県民から評価されている	＜問15＞ 県立病院の利用希望あり	＜問16＞ 休暇取得しやすい	＜問17＞ パワーハラを感じる（回答：ない）	全問平均（満足度）
全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合	全体順位 肯定的回答割合
2 90.5%	3 57.1%	1 85.8%	1 76.2%	12 33.4%	3 52.4%	1 90.4%	3 57.1%	1 68.6%
全体平均 50.7%	全体平均 35.5%	全体平均 41.2%	全体平均 48.3%	全体平均 36.0%	全体平均 38.9%	全体平均 52.7%	全体平均 29.6%	全体平均 47.9%

# 職員満足度調査

令和7年度と5年度 令和3年度と平成31年度 29年度

全問平均 (満足度)	
全体順位	肯定的 回答 割合
2	61.0%
全体平均	51.1%

全体順位	肯定的 回答 割合
3	64.6%
全体平均	52.8%

全問平均 (満足度)	
全体順位	肯定的 回答 割合
1	72.2%
全体平均	52.2%
7	55.6%

全問平均 (満足度)	
全体順位	肯定的 回答 割合
1	68.6%
全体平均	47.9%

ご清聴ありがとうございました